

科目名		理学療法教育・職場管理法		授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科4年		必修・選択 必修

## 〔授業の目的・ねらい〕

卒業後の臨床においては、患者様の診療だけでなく、様々な職場管理業務があります。また経験を重ねてから臨床実習指導者として学生の教育に関わることも多いと思います。この科目ではその知識と考え方を身に付けてもらいたいと考えています。

## 〔授業全体の内容の概要〕

各領域で経験豊かな講師が分担して授業を進める。

## 〔講師の実務経験〕

みきやまりハビリテーション病院にて主に脳血管障害に対して12年間理学療法士として従事する。

## 〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

理学療法教育での問題解決能力を高め、自分の意見が述べられる。職場管理では基本的な分類と考え方が言えるようになる。

回数	講義内容
1	業務管理・人事管理・備品管理
2	チームワーク
3	一人職場の運営
4	リハビリテーション部門の開設と施設基準の取得
5	開業
6	臨床実習教育
7	日本理学療法士協会の活動
8	まとめ

## 【 準備学習・時間外学習 】

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
親と心を通わせて介護ストレスを解消する方法	中村 祐介	幻冬舎

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。